	令和5年度 波佐見町立波佐見中学校 自己評価書					
校訓	に厳しく 人に優しく					
学校教育目標	学びを生かし、よりよい未来を創造する生徒の育成					

本年度の重点努力目標

- 1 魅力ある学校づくりの推進
 - (1)魅力ある授業づくり
 - (2)校内研修の充実
 - (3) 基礎的汎用的能力を高めるキャリア教育の推進
 - (4)部活動の奨励
 - (5)開かれた学校づくりの推進
- 2 安全・安心な学校づくりの推進
 - (1)道徳教育の充実
 - (2)特別支援教育の推進
 - (3) 学びを支える生徒指導の充実
 - (4)不登校対策の充実
 - (5)働き方改革の推進

	成できた 3:おおむね達成	できた	2:あまり達成できなかっ	た 1:達成できなかった
評価項目 (評価指標)	具体的方策・手立て	評価	その根拠	考察・分析及び改善策
校訓· 学校教育目標	・校訓や学校教育目標を達成させるため、 授業や学校行事など を適切に実施する。	3	行事に主体的に取り組んだり、授業で努力する姿が見られたりするなどよりよい学校生活に向け努力している生徒が多い。学校評価アンケートにおいても生徒は6項目	学びを生かすことについては、授 業や行事等でその機会を意図的に 増やしていきたい。また、保護者 にとっては、生徒が努力しているから が見えにくい面もあると考えららな が見えにくい面もあると考えららを が見えにくい面もあると考えららを 増やしたり、各種通信や学校だい り等で、そのような姿を伝えてい く必要がある。
確かな学力の育成	・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向け、魅力ある授業づくりを推進する。 ・ 校内研修を充実する。	4	など校内研修を中心に授業改善に 努め、職員の意識も高まった。ま た、ICTについても研修を重 ね、効果的な活用につながってき ている。学校評価アンケートにお	授業の中で考える場面を増やした り、ペア活動、学び合い活動を増 り、ペア活動、学び合い活動を 実したりすることで、。引め充実 を、ICTの利活用も含め を、ICTの利活用も含め でいては、今年度、、効果的な組 にないでは、今年度、効果的な がでし、実践を重ね、改善に がいきたい。
生徒指導の充実	・ 学びを支える生徒指導を充実する。・ いじめのない学校・学級づくりに努める。・ 不登校を生まない学校・校づくりを推進する。	3	有や共通実践に関する協議により 迅速な対応ができた。2者面談や 3者面談、保健室や相談室におけ る教育相談、生活実態調査等を基 にした教育相談など教育相談体制 の整備に努め、対応も複数で行う	いきたい。教育相談については、
保護者、地域との 連携	・ 教材の開発や授業に 地域の人材など外部 人材を活用する。 ・ 学校だよりや学級通 信、安心メール、ホー ムページ、各種会へ等 を活用し、保護者へ等 校の様子や必要な情報 を提供する。	4	1学期より学校評価アンケートの 肯定的回答率は若干下がったが、 総合的な学習の時間を中心に地域 の方を活用した学習を展開でき た。また、学校だよりや学級通 信、安心メール等を提供でき 信条守必要な情報を提供でき る。学校評価アンケートにおいて も、生徒、保護者共に90%を超え ているのがほとんどである。	学校運営協議会委員の山下さんを中心に地域の方と連携し、公司の時間のカリキュラムマ外部講の力リキュラと大外部講の時間のカリキュラと大外部講の時間のカリキュラと大外部講になると学程を主ないきない。またよしな多の。今後も実してる外部校と連携演会等における外部校と連携演会等における外部校と連携演会等に対ける外部校と連携演会等に対ける外部校と連携演会等に対しる外部校と連携演会等に対していました。また年には学いるのは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで

令和5年度 学校評価アンケート集計結果

評価項目 対象		+1.0	55 80 + 5		今年度			昨年度		
		对家	質問内容	計	2学期	1学期	計	2学期	1学期	
校訓「己に厳しく 人に優	1 困難に打ち克つ	生徒	何か一つでも、あきらめずに、努力できた。	93	94	92	93	93	94	
	1 困難に打り先り	保護者	お子様は、何か一つでも、あきらめず努力していた。	85	86	84	83	81	85	
	2 尚h左阵/	生徒	各教科や道徳の学習に努力できた。	95	95	95	88	86	89	
	2 学力を磨く	保護者	お子様は、各教科の学習に努力している。	78	76	80	68	66	71	
	2 単びを生かす	生徒	学んだことを他の学習や生活に生かした。	86	89	82	-	-	-	
	3 学びを生かす	保護者	お子様は、学んだことを生かそうと努力していた。	72	71	74	-	-	-	
	4 命について	生徒	命あるものを大切にできた。	98	99	97	98	99	97	
		保護者	お子様は、命あるものを大切にしている。	98	98	97	97	98	97	
ل د		生徒	誰に対しても、お互いに考えを認め、助け合えた。	97	97	96	97	98	96	
	5 認め合い・助け合い	保護者	お子様は、友人を大切にしている。	98	98	98	99	99	99	
	c #hath	生徒	誰かのために、役立つことを一つでも努めた。	92	94	90	92	93	91	
	6 誰かのために	保護者	誰かのために、役立つことを実践している生徒がいる。	94	94	95	89	93	85	
\neg	7 4n th 7 to ***	生徒	先生は、わかる授業をしてくれる。	98	97	99	94	93	96	
	7 わかる授業	保護者	学校は、子どもたちを理解し、わかりやすい授業をしている。	96	97	95	94	91	98	
ļ	Q めあアト性の海の	生徒	授業では、「めあて(課題)」が示され、学習の振り返り(確認・確かめ)が実践されている。	98	99	97	96	96	96	
	8 めあてと振り返り	保護者	授業では、「めあて(課題)」が示され、「まとめ」で学習した内容の「確かめ」や 「振り返り」が行われていた。	96	96	96	96	96	95	
学 力	9 考えを深める	生徒	授業では、お互いの意見や考えを深める活動(班学習やベア学習)が実践されている。	99	99	98	98	98	98	
向 上	9 考えを深める	保護者	授業では、意見や考えを深めるための活動(班活動・ペア学習等)が行われている。	96	98	95	97	95	100	
		生徒	授業で出された課題(宿題)を家庭学習として、取り組めた。	93	91	94	92	92	92	
	10 宿題と家庭学習	保護者	各教科の先生から計画的に課題(宿題)が示され、家庭学習の習慣化が図られている。	78	74	83	78	80	75	
	1.1 IOTOXE	生徒	授業では、ICT機器が活用されている。	95	93	96	89	90	88	
	1 1 ICTの活用	保護者	授業では、ICT機器が活用されている。	96	94	98	92	90	94	
	10 エレノ地道	生徒	先生は、間違ったことには正しく指導してくれる。	99	99	100	99	99	98	
	12 正しく指導	保護者	子どもの間違ったことには正しく指導してくれる。	92	92	92	-	-	-	
	13 正しく指導	生徒	先生は、良いことや努力した時には褒めてくれる。	95	95	96	-	-	-	
		保護者	子どもを褒めるべき時は褒めてくれる。	93	93	93	93	93	93	
生徒	4 4 +7→1 / N 8888/27	生徒	学校や学級で、好ましい人間関係をつくっている。	93	92	94	93	92	94	
指導	14 好ましい人間関係	保護者	お子様は、学校や学級で好ましい人間関係をつくっている。	92	92	91	94	96	93	
	15 いじめのない学校	生徒	いじめのない学校・学級を目指し、努力できた。	95	93	97	96	97	95	
		保護者	学校は、いじめのない学校・学級作りを目指して取り組んでいる。	81	81	81	84	85	83	
	16 教育相談	生徒	悩みや相談ごとがある時、先生に話しやすい。	78	71	85	78	76	80	
		保護者	学校は、子どものことについての相談に応じてくれる。	86	86	85	86	88	85	
キ 教ヤ	17 生き方学習	生徒	進路のことや将来の職業等について考える場面があった。	93	95	92	-	-	-	
育リ ア	1 7 エピル子省	保護者	ご家庭では、進路のことや将来の職業等について話し合う(会話する)機会があった。	89	90	89	-	-	-	
	18 部活動	生徒	部活動を積極的に頑張った。	87	87	87	92	92	92	
安健全・		保護者	学校は、部活動を積極的にすすめている。	91	90	92	95	95	96	
	19 環境安全整備	生徒	学校は、安全で、環境が整っている。	96	96	95	94	93	94	
		保護者	学校は、安全に気を配り、環境が整っている。	92	91	92	93	95	91	
か れ た 学	20 地域との連進	生徒	総合的な学習の時間などの授業や学校行事等で、地域の方から話を聞いたり、 指導していただいたりする機会がある。	88	85	90	82	83	81	
	20 地域との連携	保護者	学校は、地域の方を授業等の講師として活用している。	91	90	92	88	90	85	
	2 1 教育方針の理解 家庭地域への連絡	生徒	学校から出された文書や学校だより、学級通信等を確実に保護者に渡している。	91	90	93	92	90	93	
		保護者	学校は、学校だよりや学級通信、安心メール、ホームページ、各種会合等を活用し、 学校の様子や必要な情報を知らせている。	91	90	93	93	92	93	
信頼	22 学校への信頼	生徒	先生を信頼している。	90	89	92	88	85	90	
		保護者	学校は、生徒・家庭・地域と信頼し合っている。	83	83	84	87	89	85	

令和5年度 学校評価アンケート集計結果

		評価項目	対象	質 問 内 容	1年	2年	3年	全校
	1	困難に打ち克つ	生徒	何か一つでも、あきらめずに、努力できた。	88	97	94	93
校訓「己に厳しく 人に優しく	1	四無によりたり	保護者	お子様は、何か一つでも、あきらめず努力していた。	85	83	88	85
	2	労力を除 く	生徒	各教科や道徳の学習に努力できた。	94	97	94	95
	_	学力を磨く	保護者	お子様は、各教科の学習に努力している。	76	77	80	78
	Q	学びを生かす -	生徒	学んだことを他の学習や生活に生かした。	79	90	89	86
	3		保護者	お子様は、学んだことを生かそうと努力していた。	70	76	72	72
	4	命について	生徒	命あるものを大切にできた。	97	99	99	98
			保護者	お子様は、命あるものを大切にしている。	97	98	99	98
	5	認め合い・助け合い	生徒	誰に対しても、お互いに考えを認め、助け合えた。	96	96	99	97
	5		保護者	お子様は、友人を大切にしている。	97	99	99	98
	6	誰かのために -	生徒	誰かのために、役立つことを一つでも努めた。	89	92	96	92
	6		保護者	誰かのために、役立つことを実践している生徒がいる。	90	94	100	94
	7	わかる将業	生徒	先生は、わかる授業をしてくれる。	97	99	97	98
	′	わかる授業	保護者	学校は、子どもたちを理解し、わかりやすい授業をしている。	96	100	93	96
	8	めあてと振り返り	生徒	授業では、「めあて(課題)」が示され、学習の振り返り(確認・確かめ)が実践されている。	96	100	98	98
			保護者	授業では、「めあて(課題)」が示され、「まとめ」で学習した内容の「確かめ」や 「振り返り」が行われていた。	95	100	96	96
学 力	9	考えを深める	生徒	授業では、お互いの意見や考えを深める活動(班学習やペア学習)が実践されている。	98	100	99	99
向 上	9		保護者	授業では、意見や考えを深めるための活動(班活動・ペア学習等)が行われている。	95	98	98	96
	1.0) 宿題と家庭学習	生徒	授業で出された課題(宿題)を家庭学習として、取り組めた。	94	87	98	93
	10		保護者	各教科の先生から計画的に課題(宿題)が示され、家庭学習の習慣化が図られている。	73	69	92	78
	1 1	ICTの活用	生徒	授業では、ICT機器が活用されている。	93	99	93	95
			保護者	授業では、ICT機器が活用されている。	94	97	99	96
	12	正しく指導	生徒	先生は、間違ったことには正しく指導してくれる。	99	99	100	99
			保護者	子どもの間違ったことには正しく指導してくれる。	92	90	94	92
	13	正しく指導	生徒	先生は、良いことや努力した時には褒めてくれる。	95	98	92	95
			保護者	子どもを褒めるべき時は褒めてくれる。	93	95	91	93
生徒	1 /	- 好ましい人間関係	生徒	学校や学級で、好ましい人間関係をつくっている。	95	93	90	93
指導			保護者	お子様は、学校や学級で好ましい人間関係をつくっている。	89	91	95	92
	1.5	5 いじめのない学校	生徒	いじめのない学校・学級を目指し、努力できた。	92	94	98	95
	Ĺ		保護者	学校は、いじめのない学校・学級作りを目指して取り組んでいる。	81	73	88	81
	16	6 教育相談	生徒	悩みや相談ごとがある時、先生に話しやすい。	79	85	70	78
			保護者	学校は、子どものことについての相談に応じてくれる。	86	87	84	86
キ 教ヤ 育リ	17	7 生き方学習	生徒	進路のことや将来の職業等について考える場面があった。	84	99	98	93
ア			保護者	ご家庭では、進路のことや将来の職業等について話し合う(会話する)機会があった。	82	89	97	89
	18	: 部活動	生徒	部活動を積極的に頑張った。	88	83	93	87
安全 開かれた学			保護者	学校は、部活動を積極的にすすめている。	88	88	96	91
	19	環境安全整備	生徒	学校は、安全で、環境が整っている。	95	97	95	96
			保護者	学校は、安全に気を配り、環境が整っている。	88	94	94	92
	20) 地域との連携	生徒	総合的な学習の時間などの授業や学校行事等で、地域の方から話を聞いたり、 指導していただいたりする機会がある。	87	88	89	88
			保護者	学校は、地域の方を授業等の講師として活用している。	87	93	94	91
	21	教育方針の理解 家庭地域への連絡	生徒	学校から出された文書や学校だより、学級通信等を確実に保護者に渡している。	88	91	95	91
			保護者	学校は、学校だよりや学級通信、安心メール、ホームページ、各種会合等を活用し、 学校の様子や必要な情報を知らせている。	87	88	99	91
信	22	2 学校への信頼 -	生徒	先生を信頼している。	90	93	88	90
頼			保護者	学校は、生徒・家庭・地域と信頼し合っている。	77	83	91	83